



目黒区美術館企画②

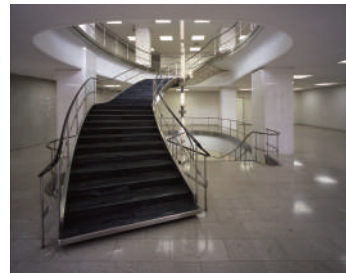
目黒建築めぐり塾

目黒区総合庁舎[旧千代田生命本社ビル]、
村野藤吾の建築を見る・知る

2024年11月2日(土)、12月1日(日)

参加者募集!!

2003年開庁した目黒区総合庁舎[旧千代田生命本社ビル]は、広く区民に活用されているだけでなく、建築家・村野藤吾によるオフィスビルの傑作として、現在も多くの建築ファンに愛され続けています。村野没後40周年を記念し、この度の「建築めぐり塾」は、建築ガイドツアーと講演会の2つの講座で、村野藤吾の建築の魅力に迫ります。



螺旋階段 photo: Ryota Atarashi



茶室と茶庭 photo: Ryota Atarashi

A：建築ガイドツアー

目黒区総合庁舎を見る 2024 秋

建築家のガイドで目黒区総合庁舎の見どころをご案内します。目黒区美術館が毎年春に開催している建築ガイドツアーでは見学箇所に含まれていない「応接室」や「議場」を加えた特別ルートで、村野建築をゆっくり、たっぷり味わいます。

日時：2024年11月2日(土) 14:00～16:30

ナビゲーター：目黒区美術館建築ガイドスタッフ

場所：目黒区総合庁舎(目黒区上目黒2-19-15)

参加費：800円(税込、資料代・保険料を含む)

対象・定員：中学生以上 20名 事前申込制(抽選)

申込期間：2024年10月5日(土) 10:00～10月11日(金)(必着)

B：講演会

村野藤吾の魅力—和風建築を中心に

建築ジャーナリストで、伝統和風建築関連の書籍出版分野で第一人者の吉田龍彦氏。数寄屋、茶室建築を中心に数々の貴重な建築作品を取材する一方で、建築家・村野藤吾に関する研究を進め、詳細な図面集、写真集などの専門書を多数、編集・刊行されています。この度は村野の和風建築にフォーカスし、その魅力をたっぷり語ります。

日時：2024年12月1日(日) 13:00～15:30(途中休憩あり)

講師：吉田龍彦(和風建築社代表)

聞き手 佐藤健治(建築家/鉅須雅建築研究所主宰)

会場：目黒区美術館(目黒区目黒2-4-36)

参加費：500円(税込)

対象・定員：高校生以上 50名 事前申込制(先着順)

申込開始：2024年11月2日(土) 10:00から

申込方法

ハガキまたは目黒区美術館ウェブサイト(<https://www.mmat.jp>)の申込専用フォームよりお申込みください。1申込みにつき1名まで。ハガキの方は、申込みに必要な情報を明記のうえ、右記申込先までお送りください。

〈申込みに必要な情報〉

- ①講座名(AまたはB) ②郵便番号、住所 ③氏名(フリガナ) ④年齢
⑤電話番号 ⑥メールアドレス

※「A：建築ガイドツアー」は募集締切後に抽選を行い、4日以内を目途に、当選の方のみに参加通知をお送りします(当選外の方への通知はいたしません)。「B：講演会」は、申込受付後、数日以内に参加通知をお送りします。

※参加通知は「mmat-event@mmat.jp」よりメールにてお送りします。

申込先・問合せ先

目黒区美術館 オータムアート係

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36

TEL.03-3714-1201 <https://www.mmat.jp>

【申込・詳細はこちら】



Meguro
Museum of
Art, Tokyo
目黒区美術館